

平成21年産そばの作付面積及び収穫量 － 作付面積は前年産に比べて4%減少 －

【調査結果の概要】

1 作付面積

全国の作付面積は4万5,400haで、前年産に比べて1,900ha（4%）減少した。

これは、北海道において他作物への転換等により減少したためである。

このうち、主産県の作付面積は3万7,800haで、前年産に比べて2,000ha（5%）減少した。

2 10a当たり収量

主産県の10a当たり収量は40kgで、10a当たり平均収量対比は60%であった。

これは、北海道において7月中下旬の低温、日照不足及び多雨による湿害が発生したこと等に加え、福島県等において7月下旬から8月上旬の降雨による発芽不良等により生育が抑制されたためである。

3 収穫量

主産県の収穫量は1万5,300tとなった。

表 そばの作付面積（全国）及び収穫量（主産県）

区 分	作付面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	前 年 産 と の 比 較						(参 考)	
				作 付 面 積		10 a 当 たり 収 穫 量		10 a 当 たり 平均収量		10 a 当 たり 平均収量	
				対 差	対 比	対 比	対 差	対 比	対 比	対 比	
	ha	kg	t	ha	%	%	t	%	%	kg	
全 国	45 400	△ 1 900	96
うち 主産県	37 800	40	15 300	△ 2 000	95	60	67	

- 収穫量は主産県の結果を集計したものであり、全国値は推計していない。
- 主産県とは、調査年の前年の作付面積が全国の作付面積のおおむね80%を占めるまでの都道府県及び畑作物共済事業を実施する都道府県（北海道、青森県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、新潟県、福井県、長野県及び兵庫県の11道県）である。
- 「（参考）10a当たり平均収量対比」とは、10a当たり平均収量（過去7か年のうち、最高及び最低を除いた5か年の平均値）に対する当年産の10a当たり平均収量の比率である（以下の統計表において同じ。）。

この統計調査結果で使用している統計表は、政府統計の総合窓口(e-stat)の「統計データ新着情報」でご覧になれます。

【 <http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/eStatTopPortal.do> 】

【関連するデータ、情報】

◎ 調査結果の利活用

- ・ 「畑作物共済事業」における共済基準収量算定及び農業共済組合連合会当初評価高の審査・認定の資料
- ・ 「強い農業づくり交付金」における配分のための資料等

◎ 関連データ

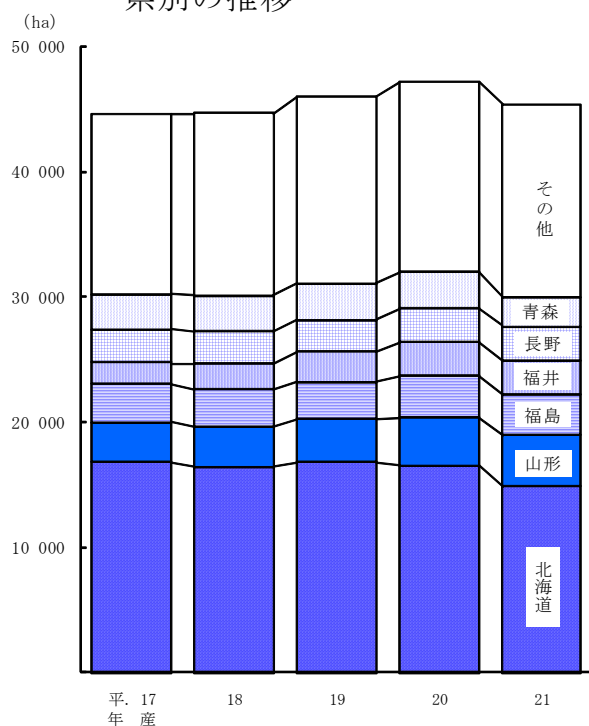
1 累年統計表

単位：ha

区 分	作付面積（全国）		
	計	田	畑
平成14年産	41 400	29 100	12 300
15	43 500	31 100	12 500
16	43 500	29 000	14 500
17	44 700	28 900	15 800
18	44 800	29 600	15 300
19	46 100	30 400	15 700
20	47 300	32 200	15 100
21（概数）	45 400	31 300	14 200

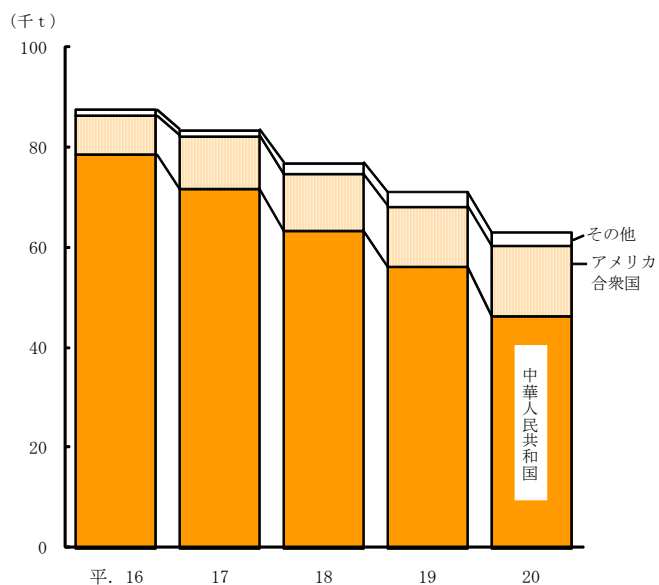
資料：農林水産省統計部『作物統計』

2 そばの作付面積（全国）の都道府県別の推移



資料：農林水産省統計部『作物統計』

3 そばの輸入量の推移



資料：財務省『貿易統計』

【統計表】

統計表一覧

- 1 平成21年産そばの作付面積（全国）----- 4
- 2 平成21年産そばの収穫量（主産県）----- 5

利用上の注意

- 1 統計数値については、下記の方法によって四捨五入しており、合計と内訳の計が一致しないことがある。

原 数		5けた (万)	4けた (1 000)	3けた以下 (100)
四捨五入するけた数 (下から)		2けた	1けた	四捨五入しない
例	四捨五入する前	12 345	1 234	123
	四捨五入した数値	12 300	1 230	123

- 2 表中に用いた記号は以下のとおりである。
 - 「0」： 単位に満たないもの（例：0.4ha→0ha）
 - 「-」： 事実のないもの
 - 「…」： 事実不詳又は調査を欠くもの
 - 「x」： 個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないもの
 - 「△」： 負数又は減少したもの
- 3 秘匿措置について
統計調査結果について、調査対象数が3未満の場合には調査結果の秘密保護の観点から、該当結果を「x」表示とする秘匿措置を施している。
なお、全体（計）からの差し引きにより該当結果が推定できる場合には、本来秘匿措置を施す必要のない箇所についても「x」表示としている。

1 平成21年産そばの作付面積（全国）

全国農業地域 都道府県	計			田			畑		
	作付面積	前年産との比較		作付面積	前年産との比較		作付面積	前年産との比較	
		対差	対比		対差	対比		対差	対比
	ha	ha	%	ha	ha	%	ha	ha	%
全 国	45 400	△ 1 900	96	31 300	△ 900	97	14 200	△ 900	94
（農業地域）									
北海道	14 900	△ 1 600	90	7 640	△ 650	92	7 220	△ 1 010	88
都 府 県	30 600	△ 200	99	23 600	△ 300	99	6 950	50	101
北海道	13 400	△ 400	97	11 200	△ 400	97	2 230	50	102
北 陸	4 650	△ 130	97	4 410	△ 120	97	239	△ 14	94
関東・東山	7 550	60	101	4 280	80	102	3 270	△ 20	99
東 海	474	32	107	384	21	106	90	11	114
近 畿	779	50	107	744	50	107	35	0	100
中 国	1 440	60	104	1 280	60	105	164	2	101
四 国	192	△ 7	96	66	6	110	126	△ 13	91
九 州	2 070	20	101	1 280	△ 10	99	795	35	105
沖 縄	1	1	-	-	-	-	1	1	-
（都道府県）									
北海道	14 900	△ 1 600	90	7 640	△ 650	92	7 220	△ 1 010	88
青 森	2 430	△ 480	84	2 180	△ 450	83	247	△ 35	88
岩 手	951	62	107	604	61	111	347	1	100
宮 城	680	△ 59	92	625	△ 61	91	55	2	104
秋 田	2 090	80	104	1 990	70	104	92	0	100
山 形	4 090	170	104	3 790	150	104	300	18	106
福 島	3 190	△ 110	97	2 010	△ 170	92	1 190	70	106
茨 城	2 260	△ 20	99	1 110	70	107	1 150	△ 90	93
栃 木	1 690	60	104	1 030	30	103	653	29	105
群 馬	338	△ 6	98	44	1	102	294	△ 7	98
埼 玉	329	12	104	90	△ 4	96	239	16	107
千 葉	40	7	121	11	0	100	29	7	132
東 京	8	0	100	-	-	-	8	0	100
神 奈 川	15	0	100	x	x	x	x	x	x
新 潟	1 450	△ 110	93	1 290	△ 80	94	165	△ 18	90
富 山	186	△ 16	92	175	△ 15	92	11	△ 1	92
石 川	277	△ 29	91	262	△ 21	93	15	△ 8	65
福 井	2 730	20	101	2 690	10	100	48	13	137
山 梨	189	△ 13	94	140	△ 13	92	49	0	100
長 野	2 680	20	101	1 850	0	100	831	25	103
岐 阜	259	6	102	215	△ 2	99	44	8	122
静 岡	99	17	121	69	17	133	30	0	100
愛 知	50	6	114	44	6	116	6	0	100
三 重	66	3	105	56	0	100	10	3	143
滋 賀	294	23	108	290	23	109	4	0	100
京 都	112	△ 5	96	109	△ 5	96	3	0	100
大 阪	0	0	...	0	0	...	-	-	-
兵 庫	355	32	110	342	32	110	13	0	100
奈 良	17	0	100	2	0	100	15	0	100
和 歌 山	1	0	100	1	0	100	0	0	...
鳥 取	290	△ 14	95	290	△ 11	96	0	△ 3	...
島 根	458	42	110	380	38	111	78	4	105
岡 山	208	1	100	158	0	100	50	1	102
広 島	390	40	111	368	40	112	22	0	100
山 口	94	△ 12	89	80	△ 12	87	14	0	100
徳 島	98	△ 6	94	8	0	100	90	△ 6	94
香 川	28	8	140	19	9	190	9	△ 1	90
愛 媛	38	△ 9	81	19	△ 3	86	19	△ 6	76
高 知	28	0	100	20	0	100	8	0	100
福 岡	45	5	113	43	5	113	2	0	100
佐 賀	20	△ 1	95	14	△ 1	93	6	0	100
長 崎	177	1	101	87	△ 5	95	90	6	107
熊 本	389	△ 2	99	267	△ 2	99	122	0	100
大 分	281	22	108	215	11	105	66	11	120
宮 崎	353	14	104	207	△ 7	97	146	21	117
鹿 児 島	806	△ 14	98	443	△ 11	98	363	△ 3	99
沖 縄	1	1	-	-	-	-	1	1	-

2 平成21年産そばの収穫量（主産県）

都道府県	作付面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	前 年 産 と の 比 較						(参 考)	
				作 付 面 積		10 a 当 たり 収 量	収 穫 量		10 a 当 たり 平 均 収 量 対	10 a 当 たり 平 均 収 量	
				対 差	対 比	対 比	対 差	対 比			
ha	kg	t	ha	%	%	t	%	%	kg		
主 産 県 計	37 800	40	15 300	△ 2 000	95	…	…	…	60	67	
北 海 道	14 900	47	7 000	△ 1 600	90	68	△ 4 400	61	57	83	
青 森	2 430	21	510	△ 480	84	100	△ 101	83	91	23	
秋 田	2 090	32	669	80	104	91	△ 35	95	71	45	
山 形	4 090	27	1 100	170	104	66	△ 510	68	56	48	
福 島	3 190	30	971	△ 110	97	52	△ 939	51	52	58	
茨 城	2 260	48	1 080	△ 20	99	69	△ 520	68	56	86	
栃 木	1 690	49	828	60	104	80	△ 166	83	55	89	
新 潟	1 450	38	551	△ 110	93	86	△ 135	80	115	33	
福 井	2 730	39	1 060	20	101	75	△ 360	75	70	56	
長 野	2 680	50	1 340	20	101	63	△ 790	63	63	80	
兵 庫	355	40	142	32	110	…	…	…	74	54	

注：1 収穫量は、主産県の結果を集計したものであり、全国値は推計していない。

2 主産県とは、前年の作付面積が全国の作付面積のおおむね80%を占めるまでの都道府県及び畑作物共済事業を実施する都道府県である。

なお、一部主産県が変更（広島県→兵庫県）となったため、主産県計の10 a 当たり収量及び収穫量の前年産との比較については、「…」とした。

3 「（参考）10 a 当たり平均収量対比」とは、10 a 当たり平均収量（過去7か年のうち、最高及び最低を除いた5か年の平均値）に対する当年産の10 a 当たり収量の比率である。

【調査の概要】

1 調査の目的

本調査は、そばの生産に関する実態を明らかにし、農業災害補償法に基づく共済事業の適正な運営のための資料、「強い農業づくり交付金」等のそばに関する生産対策、需給対策等各種施策の企画立案の資料とすることを目的としている。

2 調査の対象

(1) 調査の範囲

ア 作付面積調査

全国の各都道府県を対象に調査を行っている。

イ 収穫量調査

前年の作付面積が全国の作付面積のおおむね80%を占めるまでの都道府県及び畑作物共済事業実施都道府県を対象に調査を行っている。

(2) 調査対象の選定

ア 作付面積調査

調査対象作物の集荷を行っている全ての農協等の関係団体とした。(しっ皆調査)

イ 収穫量調査

(ア) 関係団体調査

調査対象作物の集荷を行っている全ての農協等の関係団体とした。(しっ皆調査)

(イ) 標本経営体調査

2005年農林業センサスにおいて当該作物を販売目的で作付けした農林業経営体から無作為に抽出(母集団名簿を作付面積順に並べ替えを行い、設定した面積規模別の標本数に応じて等間隔に抽出する方法(系統抽出法)により抽出)した。

(標本調査)

(3) 調査対象数

ア 作付面積調査

	関係団体調査			巡回・見積り市町村数
	団体数 ①	回収数 ②	回収率 ③=②/①	
そば	304 団体	303 団体	99.7 %	1,778 市町村

イ 収穫量調査

	関係団体調査			標本経営体調査					
	団体数 ①	回収数 ②	回収率 ③=②/①	母集団経営体数 ④	標本数 ⑤	抽出率 ⑥=⑤/④	回収数 ⑦	回収率 ⑧=⑦/⑤	集計対象数 ⑨
そば	222 団体	216 団体	97.3 %	24,193 経営体	2,119 経営体	8.8 %	1,594 経営体	75.2 %	906 経営体

注:「集計対象数」は、回収があったもののうち、当年産において作付けがなかった経営体等を除いた数である。

3 調査事項

- (1) 作付面積調査
田畑別作付面積
- (2) 収穫量調査
10 a 当たり収量及び収穫量

4 調査期日

収穫期

5 調査方法

- (1) 作付面積調査
関係団体に対する往復郵送調査、職員による巡回・見積り及び情報収集による。
- (2) 収穫量調査
関係団体及び標本経営体に対する往復郵送調査及び職員による巡回・情報収集による。

6 集計方法

作付面積は、関係団体調査結果、巡回・見積り結果及び情報収集結果により算出している。

収穫量は、調査対象作物の団体取扱数量（団体把握シェア）（おおむね80%を基準としている。）に応じて、関係団体調査結果又は標本経営体調査結果により算出した10 a 当たり収量を必要に応じて巡回・情報収集結果により補完し、10 a 当たり収量を決定し、作付面積に乗じて算出している。

なお、主産県計については、各都道府県の結果を積み上げ集計しており、全国値については推計していない。

7 目標（実績）精度

- (1) 作付面積調査
本調査は、関係団体に対するしつ皆調査であり、目標精度は設定していない。
- (2) 収穫量調査
本調査は、しつ皆調査である関係団体調査結果、標本経営体調査結果を基に統計値を算出していることから、目標精度は設定していない。

8 農業地域の表章区分

全国農業地域	所属都道府県名
北海道	北海道
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
北陸	新潟、富山、石川、福井
関東・東山	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野
東海	岐阜、静岡、愛知、三重
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口
四国	徳島、香川、愛媛、高知
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島
沖縄	沖縄

9 その他

この資料の数値は概数であり、確定値は平成22年6月刊行予定の『耕地及び作付面積統計』及び平成22年10月刊行予定の『作物統計』に掲載する。

【ホームページ掲載案内】

- 各種農林水産統計調査結果は、農林水産省ホームページ中の統計情報でご覧いただけます。

【 <http://www.maff.go.jp/j/tokei/> 】

この結果の分野別分類は「作付面積・生産量、家畜の頭数など」、品目別分類は「いも・雑穀・豆」に分類しています。

【関連リンク】

農林水産施策関係ページ：農林水産省＞基本政策 <http://www.maff.go.jp/j/kanbo/>

食料政策関係ページ：農林水産省＞食料 <http://www.maff.go.jp/j/soushoku/>

農業生産振興関係ページ：農林水産省＞生産 <http://www.maff.go.jp/j/seisan/>

問い合わせ先

◎本統計調査結果について

農林水産省 大臣官房統計部

生産流通消費統計課 面積統計班 電話：03(6744)2045

普通作物統計班 電話：03(3502)5687

◎農林水産統計全般について

農林水産省 大臣官房統計部

統計企画課 広報普及班 電話：03(6744)2037



平成22年2月1日現在で、2010年世界農林業センサスを実施しています。
調査員がお伺いしましたら、ご協力をお願いします。

農林業センサスホームページURL：<http://www/maff.go.jp/j/tokei/census/afc/>

